



知っていますか？風の強さと吹き方

気象台は、風の強さを4段階に分け、予報や気象情報で使用しています。
 例えば、強風注意報の15m/s以上の風は「強い風」、暴風警報の25m/s以上の風は「非常に強い風」です。
 風の強さと人や屋外への影響を確認し、防災に役立てましょう。



2003年9月11日台風第14号(マエミー)の猛烈な風による被害

平均風速 (m/s)	風の強さ (予報用語)		
10以上 15未満	やや強い風	人への影響	<ul style="list-style-type: none"> 風に向かって歩きにくくなる。 傘がさせない。
		屋外の影響	<ul style="list-style-type: none"> 樹木全体が揺れ始める。
15以上 20未満	強い風	人への影響	<ul style="list-style-type: none"> 風に向かって歩けなくなり、転倒する人も出る。 高所での作業はきわめて危険。 
		屋外の影響	<ul style="list-style-type: none"> 運転中では、横風に流される感覚が大きくなる。
20以上 25未満	非常に強い風	人への影響	<ul style="list-style-type: none"> 何かにつかまっていないと立ってられない。 飛来物によって負傷するおそれがある。 
25以上 30未満		屋外の影響	<ul style="list-style-type: none"> 細い木の幹が折れたり、根の張っていない木が倒れ始める。 看板が落下・飛散する。 ビニールハウスのフィルム(被覆材)が広範囲に破れる。
30以上 35未満	猛烈な風	人への影響	<ul style="list-style-type: none"> 屋外での行動は極めて危険。
35以上 40未満 40以上		屋外の影響	<ul style="list-style-type: none"> 走行中のトラックが横転する。 多くの樹木が倒れる。 電柱や街灯で倒れるものがある。 ブロック壁で倒壊するものがある。 

強風によって災害が起こるおそれのあるときは強風注意報を、暴風によって重大な災害が発生するおそれのあるときは暴風警報を、さらに重大な災害が起こるおそれが著しく大きいときは暴風特別警報を発表して警戒や注意を呼びかけます。

宮古島地方気象台

検索 

宮古島地方気象台ホームページ
<https://www.data.jma.go.jp/miyako/>



お問い合わせ先: 宮古島地方気象台 TEL: 0980-72-3054 (平日のみ / 8:30~17:15)